JSAP 活動報告書	報告書作成日：　2014 年 7 月 10 日
イベント名称：異分野交流会兼懇親会	
日時：2014 年 7 月 10 日	場所：大阪大学吹田キャンパス、フォトニクスセンターセミナー室
目的・狙い： 学生発表者二人を招いて研究紹介を行い研究テーマについて議論する。チャプターには様々な分野の学生がいるので違う観点からの考察をもらうことができる。懇親会を通して異分野の学生と交流を深める。	
イベント概要： 異分野研究発表：一人目の発表者は応用物理博士後期課程の学生で表面ラマン散乱を使って、細胞内の金ナノ粒子の輸送経路を３D イメージングして追う研究を発表した。二人目は機械科学専攻博士後期課程の学生でチタンとユビキタス金属(レアメタルの反対の金属)の合金を使った新素材の開発の研究を紹介した。 発表の後に発表者との懇親会を行った。	
当日の様子：参加人数(　18 名) どちらの発表も質問が絶えず、様々な観点からディスカッションを行った。一人目の発表者は今後の輸送経路の特定と関連物質の模索やラマン散乱の解釈が、二人目は自身の研究に使ったのと産業に使われるチタン合金の製造方法との比較が特に印象的であった。	